

24.7.18 蘭苑

24.7.18 朝日

県政策顧問に
植村氏が就任

二、サル社長

動産関係のコンサルティング会社「インデックスコンサルティング」（本社・東京）の植村公一社長が17日、就任した。現在、県は国に対し、県道路公社が運営する

就任している。

保（元参院議員）▽上山信一（慶應大教授）の各氏が
保（青山学院大教授）▽山本（中部大教授）▽小島敏郎（大村秀章知事は17日の会見で「民営化を進める上で助言を頂きたい」と話した。政策顧問は植村氏で5人目。これまでに細川昌彦（元参院議員）▽上山信一（慶應大教授）の各氏が
就任している。

就任している。

県政策顧問に植村氏

県政策顧問に植村氏
有料道民営化に向け
大村秀章知事は17日、県
道路公社が運営する有料道
路の民営化を実現するた
め、元国土交通省政策参
与でコンサルティング会
社社長の植村公一氏(53)を
県政策顧問に起用すると発
表した。植村氏は「民間事業者による
有料道路事業の運営実現に
向けて、助言をいただきたい」
と述べた。

ンサルティングをしてい
る。昨年12月から今年6月
まで、国交省政策参与とし
て、持続可能なまちづくり
に向けた課題を検討する研
究会に参画していた。大村
知事は「民間事業者による
有料道路事業の運営実現に
向けて、助言をいただきたい」

月末まで。政策顧問の
委嘱は五人目。

県の政策顧問

植村氏に委嘱
インフラ整備分野
県は十七日、建設・
不動産コンサルタント
会社「インデックスコンサルティング」（東
京都港区）の植村公一
社長（五十）に、非常勤の
政策顧問を委嘱した。
インフラ整備の分野
で、大村秀章知事に助
言する。任期は来年二

月末まで。政策顧問の委嘱は五人目。
植村社長は安城市出身で、一九八一年に名城大理工学部を卒業。二〇一一年十一月から半年間、国交省政策参与を務め、有識者の立場で同省に政策的な提言をした。県は、県道路公社が運営する有料道路の民営化に向けて構造改革特区指定を国に提案しており、今秋にも具体的な計画をまとめる方針。大村知事は会見で「植村さんには、国交省との調整に向けた具体的な方策などを、特区提案の実現に向けてご助言をいただきたいた」と期待した。